

## とりあえず、自己紹介

- 総務省の「インターネットなネットワーク（多分L2からL4くらい）」担当。  
（6年ぶり2回目。多分そろそろ異動）
- JANOGは11年ぶり2回目。  
（JANOG40も来たかったけど別件がっ）
- 経路奉行とか、通信の秘密とかで、色々ゴニョゴニョと。

ネットでトラブルすると  
何が起こるか

## 8月25日の昼休み

- 某大手新聞社の記者クラブ所属記者から、職場の固定電話に、「インターネット止まってるみたいなんですけど、何が起きてるんですか？」と電話が
- 「えー、普通に繋がりますよー」、「確かに私も繋がりますねえ」という牧歌的な会話をする
- 一応、「担当はシステム課なんでー」と振る

## 8月25日の昼休み(その後)

- 矢継ぎ早に、色々な記者から電話。
- 「固定電話」と「PHS内線」の両方が机の上にあるので、カオス。

言葉で補わないと不穏当なので、  
ストリーミングでご確認ください。

- さらに公用携帯も、個人の携帯も鳴り始める

言葉で補わないと不穏当なので、  
ストリーミングでご確認ください。

## その段階で外部から指摘を受けたこと

- 某巨大プロバイダのネットワークが倒れている  
(でも、役所からは超繋がる)
- ネット証券が繋がらない、と2ちゃんで大騒ぎ  
している

(でも、役所の端末では、ネット証券へのアクセスは、  
そもそもブロックされている)

言葉で補わないと不穏当なので、  
ストリーミングでご確認ください。

# 電気通信技術システム課がやったこと

言葉で補わないと不穏当なので、  
ストリーミングでご確認ください。

言葉で補わないと不穏当  
なので、  
ストリーミングでご確認ください。

## さんの第一声

- よくわかんないです。
- うちの中の問題では、  
なさそうです。

で、

- 何が起こったのか、ようやく理解できたのが、mazの眩き
- 電気通信技術システム課の「安全・信頼性対策室」に「よーするにこういうこと」と説明

が、しかし

- BGPとか、longest matchとか、経路ハイジャックとかを理解していない人への説明は、困難を極める



# 役所的な思い

- 第一報が「報道機関から」は流石に不味いだろう
- さらに第一報が来ても、事実関係の把握ができないのは、更に不味いだろう
- 起きたのが「金曜日の昼」だから良かったようなものの、「月曜の夜」だったら大事件だべ！

(火曜と金曜の「朝」に「大臣閣議後会見」がある  
⇒ それまでに、「何が起きたのか」  
「回復のめど」「今後の対応の方向性」は  
まとめて置かないと極めて不味い)

## その一方で

- えー、どーせ、ベストエフォートで、ほぼリアルタイムなこと自体が偶然じゃん
- BGPをフィルタしたら、そもそもパンチングホール開けられなくなって、サーバーがプロバイダにロックインされるべ
- そもそも、日本の事業者だけに何かしろって言っても無駄。上位NWを信じないポリシにしたら、リーチャビリティが破綻するよ

# 一番効いた一言

言葉で補わないと不穏当なので、  
ストリーミングでご確認ください。

# 次に効いた一言

言葉で補わないと不穏当なので、  
ストリーミングでご確認ください。

というわけで、

- 一応、事故検証会議がキックオフする前に、「過激派」は鎮圧。
- その一方で、「死人が出る(樹海行きの人が出る)」前に、なんかやらんと、という意識。

言葉で補わないと不穏当なので、  
ストリーミングでご確認ください。

- ついでに、プレスや一般人は、  
事業者絨毯爆撃より、  
役所に一発お問い合わせが大好き。